

平成24年度の自動車部品工業の経営動向

一般社団法人 日本自動車部品工業会

一般社団法人日本自動車部品工業会は、平成25年5月1日現在での会員企業445社のうち、上場企業で自動車部品の売上高比率が50%以上、かつ前年同期比較が可能な自動車部品専門企業82社の平成24年度の経営動向を各社の連結決算短信（※連結決算を行っていない企業は単独決算）により集計・分析した。

<完成車メーカーの状況>

平成24年度の世界経済は、欧州債務危機による低迷が続き、中国やインドなど新興国の一部で成長が鈍化したものの、米国では積極的な金融政策に後押しされた景気回復基調が継続した。

日本経済は、震災からの復興需要やエコカー補助金制度などが内需を押し上げたことに加え、年度末にかけて積極的な金融政策への期待感から円高修正・株高が進み、景気回復期待が高まってきた。

自動車工業会の発表による平成24年度の自動車国内生産は、955.4万台となり、3年連続で前年度を上回った（+28.7万台、+3.1%）。車種別では、乗用車+3.6%、トラック-0.6%、バス+12.2%となっている。

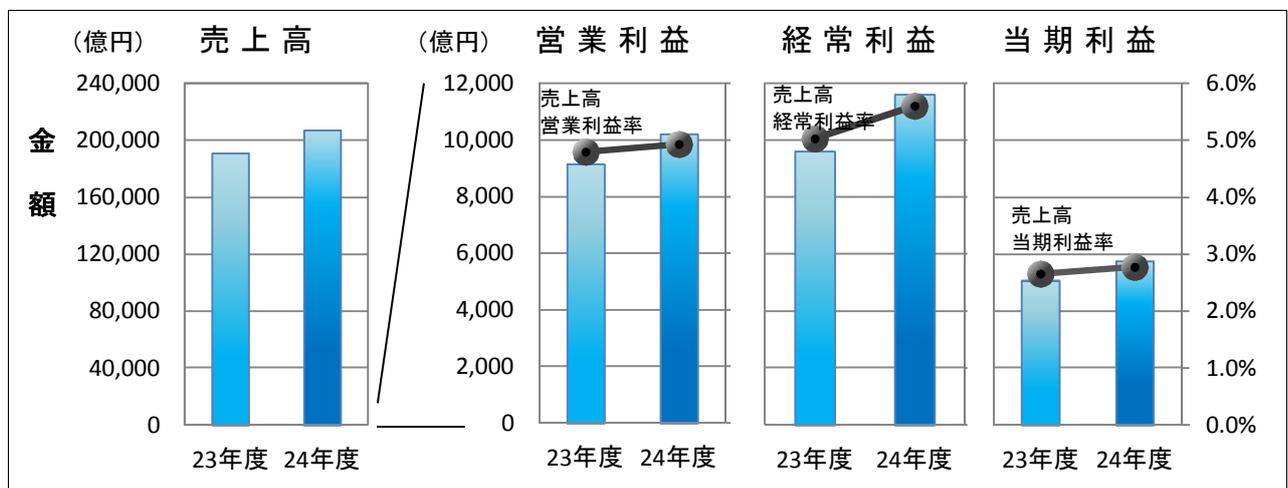
二輪車については55.6万台、前年同期比-18.1%となり、3年ぶりのマイナスとなった。

<部品メーカーの状況>

以上のような情勢を受け、上記自動車部品メーカー82社の平成24年度の業績は、以下のとおりとなった。

(単位：億円)

	23年度	24年度	前年同期差	前年同期比
売上高	190,958	207,181	16,223	+8.5%
営業利益	9,150	10,207	1,057	+11.6%
売上高営業利益率	4.8%	4.9%	0.1 p t	-
経常利益	9,601	11,606	2,005	+20.9%
売上高経常利益率	5.0%	5.6%	0.6 p t	-
当期利益	5,072	5,748	676	+13.3%
売上高当期利益率	2.7%	2.8%	0.1 p t	-



売上高については、エコカー補助金・減税の効果もあり、東日本大震災やタイ洪水の影響から大きく落ち込んだ前年水準を上回り、前年同期比で8.5%の増収となった。

利益については、前年同期に対して営業利益以下全ての項目で増益となった。ただし会社数の集計では減益企業も半数近くある。全体で見ると回復しているが、客先・製品構成等から、会社ごとに回復のスピードに差異が生じている。(P. 3、6)

収益構造を見ると、各社の企業努力により、売上高の伸びに対し売上原価・販管費の伸び率がわずかながら下回った。その他、営業外収益が増加した一方、特別利益の減少、製品保証引当金等による特別損失の増加が見受けられる。(P. 5)

以下は決算短信で地域別セグメント情報を記載している42社(全体の51.2%)での数値となるため、あくまでも参考情報としての位置づけとなるが、国内は、震災からの復興需要やエコカー補助金などにより売上・利益とも増加した。北中南米についても売上・利益が回復した。

一方、欧州は経済危機の影響を受けた自動車販売の低迷により大幅な減益。アジアについても利益率の面で2ケタを切る状態が、平成23年度第1四半期以降2年間続いている。これは、中国市場における日本車の販売不振、アジア地域全般での労務費の上昇、競争の激化等が影響していると考えられるが、日系企業にとってアジア市場は、なお重要な収益源であり続けている。(P. 5)

借入金依存率については、15.6%となり、前年度の16.2%から比較して0.5ポイント下がった。ただし、過去10年間で最も低かった平成17年度では12.5%であり、それとの比較では依然として3.1ポイント高い水準にある。(P. 6)

設備投資の動向を見ると、有形固定資産取得のための支出は前年度比32.6%となり増加した。減価償却費については、-0.5%となった。(P. 6)

平成25年度通期の各社の業績見通しについては、年度全体では24年度に対して増収・増益の予測である。国内では原材料価格や電力コストの上昇を懸念する声もあるが、グローバルベースでは米国経済の堅調な回復や、新興国での所得増加による自動車需要の増加等を見込んでいる企業が多い。リーマン・ショック以降、外部要因による変動の影響を大きく受けている状態だが、自動車市場の安定的成長が望ましい。(P. 8)

自動車部品工業の経営動向【数値情報】

－主要上場企業82社の平成24年度の連結決算状況－

1. 対象企業

平成24年4月から平成25年3月までに決算期のある正会員上場企業で、売上高に占める自動車部品比率が50%以上の企業82社を対象とした。

2. 経営分析の方法

各社の連結決算短信（連結決算を行っていない企業は単独決算短信）による。

3. 決算状況

(1) 全体集計結果〔再掲〕

（単位：億円）

	23年度	24年度	前年同期差	前年同期比
売上高	190,958	207,181	16,223	+8.5%
営業利益	9,150	10,207	1,057	+11.6%
売上高営業利益率	4.8%	4.9%	0.1 p t	－
経常利益	9,601	11,606	2,005	+20.9%
売上高経常利益率	5.0%	5.6%	0.6 p t	－
当期利益	5,072	5,748	676	+13.3%
売上高当期利益率	2.7%	2.8%	0.1 p t	－

(補足) 24年度での増減

	増加		減少		合計	
売上高	60社	－	22社	－	82社	－
営業利益	31社	(0)	51社	(5)	82社	(5)
経常利益	43社	(0)	39社	(3)	82社	(3)
当期利益	38社	(2)	44社	(8)	82社	(10)

※赤字幅が縮小した場合は「増加」、赤字幅が拡大した場合は「減少」に含める

※()内は、赤字計上会社数

① 売上高と営業利益の動向

		営 業 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	30社	(36.6%)	30社	(36.6%)	60社	(73.2%)
	減 収	1社	(1.2%)	21社	(25.6%)	22社	(26.8%)
	計	31社	(37.8%)	51社	(62.2%)	82社	(100%)

※ () 内は構成比

② 売上高と経常利益の動向

		経 常 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	40社	(48.8%)	20社	(24.4%)	60社	(73.2%)
	減 収	3社	(3.7%)	19社	(23.2%)	22社	(26.8%)
	計	43社	(52.4%)	39社	(47.6%)	82社	(100%)

※ () 内は構成比

③ 売上高と当期利益の動向

		当 期 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	32社	(39.0%)	28社	(34.1%)	60社	(73.2%)
	減 収	6社	(7.3%)	16社	(19.5%)	22社	(26.8%)
	計	38社	(46.3%)	44社	(53.7%)	82社	(100%)

※ () 内は構成比

(2) 収益構造

科 目	2 3 年度		2 4 年度				
	金額(億円)	構 成 比	金額(億円)	前年同期差	前年同期比	構 成 比	構成変化
売 上 高	190,958	100.0 %	207,181	16,223	+ 8.5 %	100.0 %	±0.0 %
売 上 原 価	163,907	85.8 %	177,594	13,687	+ 8.4 %	85.7 %	- 0.1 %
販売費及び一般管理費	17,900	9.4 %	19,379	1,479	+ 8.3 %	9.4 %	- 0.0 %
営 業 利 益	9,150	4.8 %	10,207	1,057	+ 11.5 %	4.9 %	+ 0.1 %
営業外収益	1,704	0.9 %	2,513	808	+ 47.4 %	1.2 %	+ 0.3 %
営業外費用	1,254	0.7 %	1,115	-140	- 11.1 %	0.5 %	- 0.2 %
経 常 利 益	9,601	5.0 %	11,606	2,005	+ 20.9 %	5.6 %	+ 0.6 %
特別利益	551	0.3 %	314	-238	- 43.1 %	0.2 %	- 0.1 %
特別損失	1,037	0.5 %	1,466	429	+ 41.4 %	0.7 %	+ 0.2 %
税金等調整前当期利益	9,107	4.8 %	10,447	1,340	+ 14.7 %	5.0 %	+ 0.2 %
当 期 利 益	5,072	2.7 %	5,748	675	+ 13.3 %	2.8 %	+ 0.1 %

(3)【参考情報】所在地別の売上高、利益の状況(注1)

(単位：億円)

		売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比	利益率
日 本		87,155	+ 4.1 %	4,610	+ 27.8 %	5.3 %
海 外	北中南米	28,423	+ 28.0 %	474	+ 195.5 %	1.7 %
	欧 州	10,412	+ 0.1 %	62	-70.5 %	0.6 %
	ア ジ ア	29,039	+ 16.8 %	2,365	7.6 %	8.1 %
	分類不可等	2,143	+ 73.7 %	110	+ 50.5 %	5.1 %
(消去)		15,811	—	170	—	—
合 計		(注2) 141,361	+ 9.8 %	7,451	+ 22.3 %	5.3 %

(注1) 各社の発表内容に差が大きく、地域別業績を発表しない企業（40 / 82社）が増えたため所在地別の売上・利益については、42社での傾向値として掲載。

(注2) 今回の集計全体の 68.2 %。（売上高ベース）

(4) 借入金依存率の動向

	23年度	24年度	前年度比(*差)
短期借入金(億円)	9,602	11,381	18.5%
長期借入金(億円)	13,874	14,464	4.2%
社債(億円)	4,340	3,523	-18.8%
負債純資産合計(億円)	171,986	187,729	9.2%
借入金依存率(%)	16.2%	15.6%	-0.5 Pt*

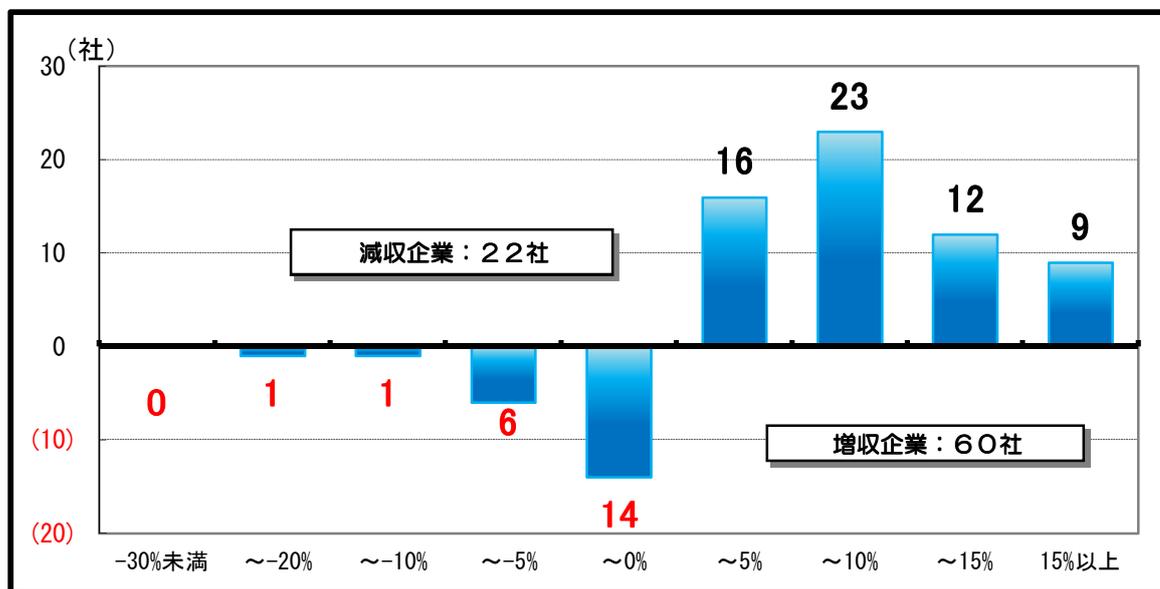
(5)【参考情報】設備投資の動向

(設備投資と関係の深い有形固定資産取得のための支出額、減価償却費を集計)

	23年度	24年度	前年度比
有形固定資産取得のための支出額(億円)	9,513	12,618	32.6%
減価償却費(億円)	9,621	9,571	-0.5%

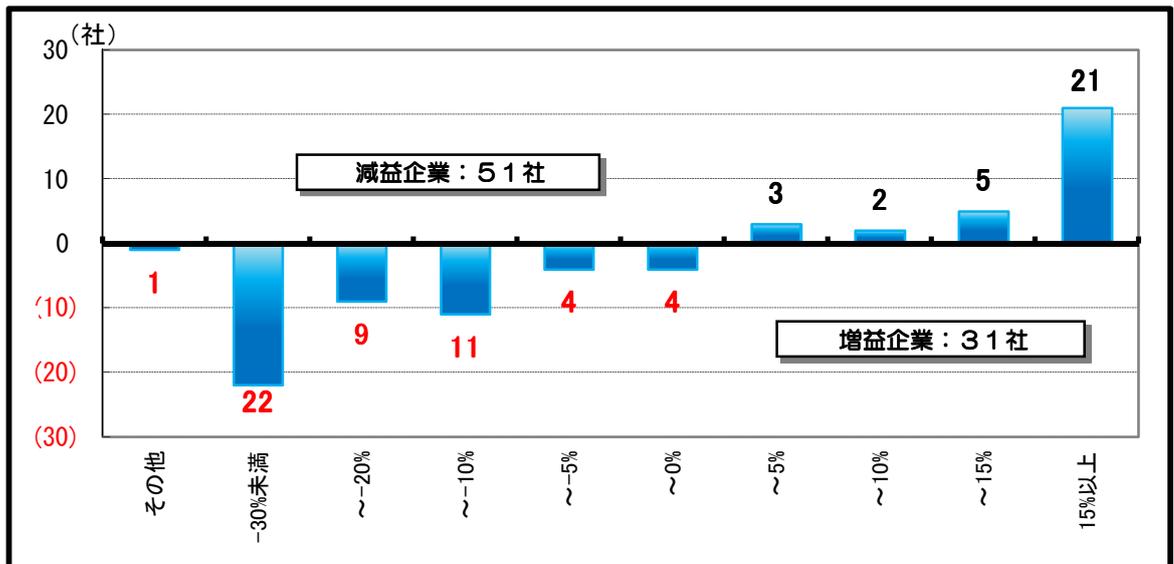
4. 分析結果

(1) 売上高の増減率区分による企業数の分布状況

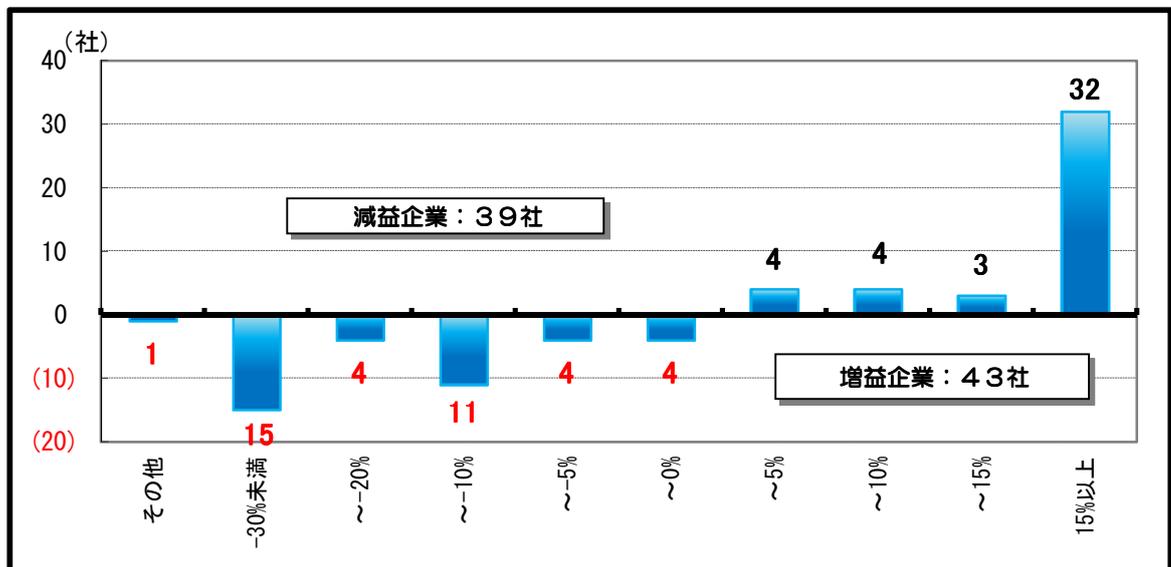


(2) 利益の状況

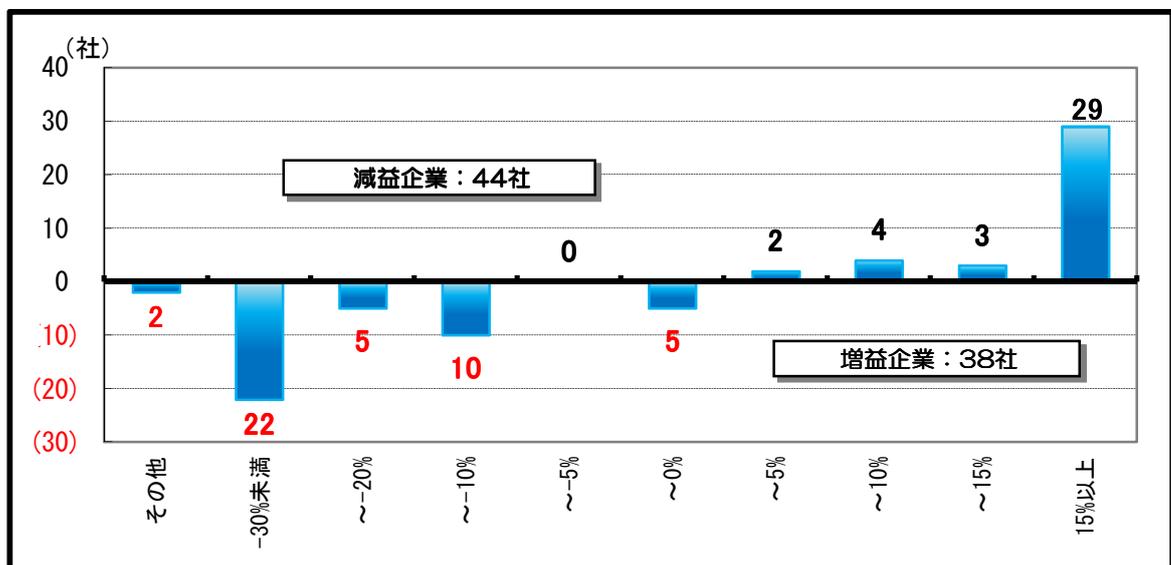
① 営業利益の増減率区分による企業数の分布状況



② 経常利益の増減率区分による企業数の分布状況



③ 当期利益の増減率区分による企業数の分布状況

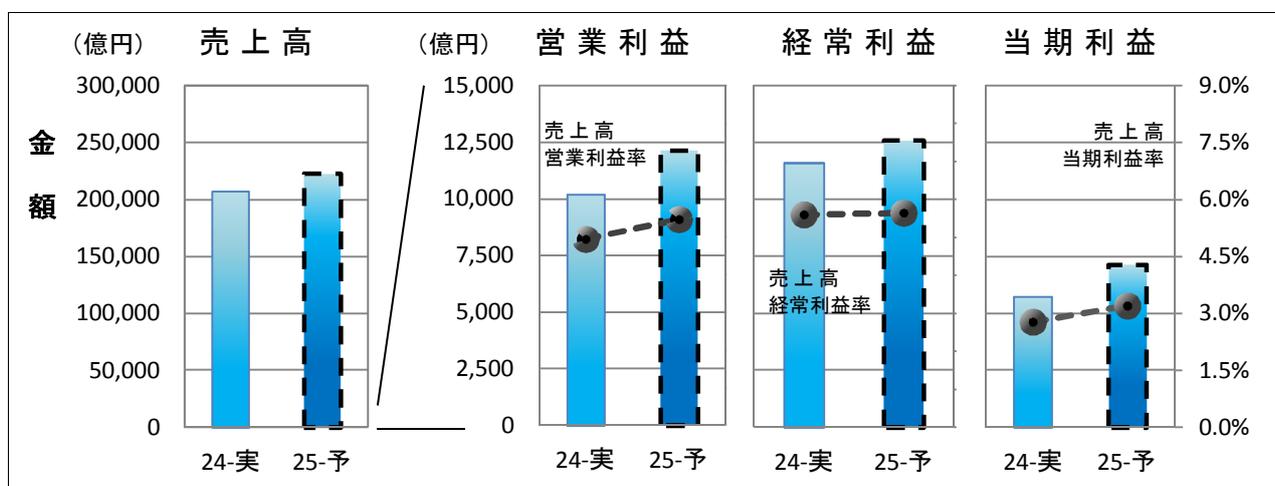


5. 平成 25 年度の業績見通し

(1) 全体の業績見通し(対前年度)

(単位：億円)

	24 年度実績	25 年度見通し	前年度差	前年度比
売上高	207,181	222,998	15,817	+ 7.6 %
営業利益	10,207	12,158	1,951	+ 19.1 %
売上高営業利益率	4.9 %	5.5 %	0.6 p t	—
経常利益	11,606	12,591	985	+ 8.5 %
売上高経常利益率	5.6 %	5.6 %	0.0 p t	—
当期利益	5,748	7,143	1,395	+ 24.3 %
売上高当期利益率	2.8 %	3.2 %	0.4 p t	—



(2) 全体の業績動向見通し

	24 年度実績						25 年度見通し					
	増加		減少		合計		増加		減少		合計	
売上高	60社	—	22社	—	82社	—	70社	—	12社	—	82社	—
営業利益	31社	(0)	51社	(5)	82社	(5)	68社	(0)	14社	(0)	82社	(0)
経常利益	43社	(0)	39社	(3)	82社	(3)	53社	(1)	29社	(0)	82社	(1)
当期利益	38社	(2)	44社	(8)	82社	(10)	56社	(1)	26社	(0)	82社	(1)

※赤字幅が減少する場合は「増加」、赤字幅が拡大する場合は「減少」に含める。

※ () 内は赤字 [25 年度は赤字予測] 会社数

(3) 全体の業績動向見通し(売上高と経常利益の動向)

		経 常 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	5 2 社	(63.4 %)	1 8 社	(22.0 %)	7 0 社	(85.4 %)
	減 収	1 社	(1.2 %)	1 1 社	(13.4 %)	1 2 社	(14.6 %)
	計	5 3 社	(64.6 %)	2 9 社	(35.4 %)	8 2 社	(100 %)

※ () 内は構成比

以 上